

令和元年度

第1回 学校評議員会の実施報告

ホームページへの掲載	
期 日	6月12日

岐阜県立羽島特別支援学校

校 長 奥村 哲也

所在地 羽島市正木町大浦230-1 TEL 058-392-8181

1 会議の名称 岐阜県立羽島特別支援学校評議員会

2 会議の構成

委 員 (五十音順・敬称略)

味岡 巖	大浦区長
川合 宗次	岐阜羽島ボランティア協会 事務局長
小川 圭三	羽島市体育協会 事務局長
豊島 裕香	羽島市主任児童委員
日比野さゆみ	P T A代表

学校職員

奥村 哲也	校長
高山 務	教頭
後藤 聡徳	事務長
不破 明美	小学部主事
鷺野 恵一	中学部主事
水野 裕子	高等部主事
井川 匡	教務主任

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日 時：令和元年5月22日（水）午前9時30分～11時30分
場 所：羽島特別支援学校 会議室
出席者：委員5人 学校職員7人
ロータスカフェにて歓談(9時30分～10時)

5 会議の概要 (1) 校長挨拶
(2) 自己紹介
(3) 学校概要について

- (4) 授業参観
- (5) 作業製品の価格設定等について
- (6) 評議

○校長挨拶

今年度新たにお問い合わせをした学校評議員の方にも見えるので皆様からご意見をいただけるとありがたい。高等部の作業製品の価格についても見ていただき、新製品等の価格について適正かご意見をお願いしたい。

○評議

- ・高等部作業学習の製品価格等について

<委員1>

- ・付加価値を付けて作業製品を販売しているのがすばらしい。広く皆さんに製品が渡ることによって、双方喜びが得られる。
 - ・新しい学校ではあるが4年目なので、メンテナンスも大変なのではないか。
- 必要な修繕等は随時行っている。校内の清掃については、高等部のビルクリーニング班や清掃の日として職員が行っている。

<委員2>

- ・価格設定に対する評価はどのようにしているのか。売れるのであれば値段を上げて良い。販売ルートはどうなっているのか。
- お客様からのアンケートで意見をいただいている。
対面販売が原則であり、学習した成果をお客様とのコミュニケーションを通して発揮できるようにしている。学校祭等での販売が中心である。

<委員3>

- ・自分もここに来るようになって初めて作業製品のことを知ったが、地域の方も何が売っているのか、いつ売っているのか知らない方が多いと思われるのもったいない気がする。宣伝やPRをもっとした方が良い。
- 地域の回覧でチラシ等を見ていただいている。

<委員4>

- ・設備や環境が整ったところで、仲間と一緒に触れ合いながら学べるのが良い。
 - ・現在不登校の子はいるのか。
- なかなか学校に出てきづらい子はいる。
- ・そういう子がなくなるようになってほしい。地元の学校を地域も盛り上げていきたいと考えている。ロータスカフェ等もぜひ続けてほしい。

<委員5>

- ・身近に感じられるような学校であると良い。

1回来てみると、ロータスカフェや作業製品の販売等、誰でも来られるところだと分かる。作業製品があることを知らない人もいるので、カラフルタウンの販売会だけでなく、作業製品の
一覧や写真等を載せたものを配れると良い。

<委員1>

- ・ロータスカフェの中に作業製品を展示するなど、常に見られるようになっていると良い。

○その他（アンケート等のお願い）

- ・学校関係者評価（9月）及び1年間を通しての評価（2月）をお願いしたい。
- ・学校評議員会の2回目は12月7日（土）を予定している。

